

栃木県 高校入試情報

令和7年度栃木県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- 大問数は6問、小問数は28問で、ほぼ例年どおり。
- 大問1、2は小問集合、大問3は平面図形、空間図形(作図、証明を含む)、大問4はデータの活用(標本調査)、確率、大問5は関数、大問6は規則性の問題であった。
- 大問6はダンスのフォーメーションチェンジを題材とした数の規則性の問題。イメージして、情報を読みとる読解力も必要であった。
- 途中の計算を書かせる問題や作図、全文記述の証明問題、式を使って説明する問題は今年も出題されているため、しっかり対策したい。

★栃木県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ！

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

新研究で対策！

- 「ウォームアップ特集 合同の証明」(p. 82～83)、「フォロー特集 マチガイから学ぶ！答案の書き方のコツ～図形の証明～」(p. 96～97)で、証明のポイントや、証明の書き方のコツを詳しく解説しています。
- また、「共通部分を見つけよう！合同と相似の証明」(p. 182～183)で、集中強化できます。

■ 読解力・表現力をみる問題の出題

・問題文をしっかり読みとり、理由や考え方を説明する必要のある、読解力・表現力をみる問題がよく出題されている。落ち着いて取り組めるよう、解答形式に慣れておく必要がある。

新研究で対策！

- 「数値を示そう！データを読みとって説明する問題」(p. 172～173)、「書くことに慣れよう！いろいろな記述問題」(p. 174～175)で、様々なパターンに取り組むことができます。

計算過程や理由を記述する問題が出題されているので、普段から記述に慣れるような問題の練習をしておこう。



★栃木県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容	●	●	●	●
出題内容別の傾向	正の数・負の数	●	●	●	●
	文字と式	●	●		●
	方程式	●	●	●	●
	比例と反比例	●	●	●	●
	平面図形	●	●	●	●
	空間図形	●	●	●	●
	データの分析と活用		●	●	●
	2年内容		●	●	
	式の計算		●	●	
	連立方程式	●		●	●
	1次関数	●	●	●	●
	図形の調べ方	●		●	●
	三角形	●	●		
	平行四辺形				
	確率	●	●	●	●
	データの比較と箱ひげ図	●	●	●	●
出題形式別の傾向	3年内容	●	●	●	●
	式の計算	●	●	●	●
	平方根	●		●	●
	2次方程式	●	●	●	
	関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
	相似な図形	●	●		●
	円の性質	●	●	●	
	三平方の定理	●	●	●	●
	標本調査	●			●
	大問数	6	6	6	6
出題形式別の傾向	小問数	28	29	28	28
	記述問題				
	図形の証明(説明)	1	1	1	1
	その他の説明・証明など	2	2	1	2
	立式・解法の過程の記述	2	3	3	2
	作図(図形)	1	1	1	1
	作図(グラフ)	1			

★新研究で出題した栃木県の入試問題(令和7年度)

p.37大問5,p.147大問6,p.167トライ4